

無線ストリング監視システム

SMU StringMonitoringUnit T24Q

検出が難しい小さな発電損失も 逃さず検出!

MATAS®と併用で事前管理型のメンテナンスを実現します

低コスト、簡単施工で後付けに最適です!!



**配線工費
大幅削減**

無線通信

RS485通信線の無線化により、配線費用を大幅に削減します。常に最適接続先を確保するSmartMesh IPネットワーク採用で信頼性も抜群です。



**計測コスト
削減**

最大24ストリング計測可能な SMU

SMU1台で最大で24ストリングの計測が可能です。ストリング当たりの計測コストを削減できます。



**太陽光で
自立駆動**

商用電源不要

太陽電池ストリング電圧650V~1,000Vに対応。



**ワンタッチ
取付**

高精度電流センサ

高精度電流センサをワンタッチで取付できるので、既設発電所への後付設置が容易です。

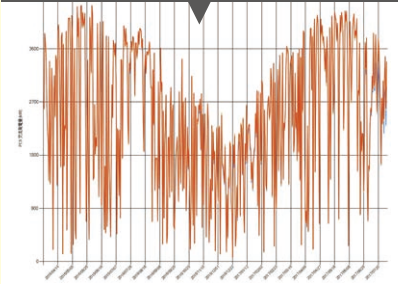
小さな発電ロスの検出とストリングの特定が可能

稼働中の発電所での発電低下検出事例

PCS日々の発電量推移(3台分)計測比較

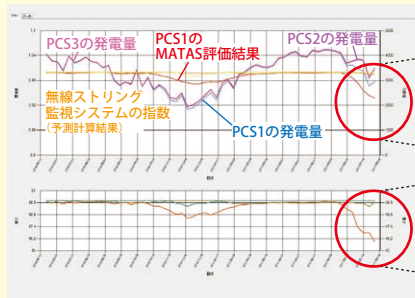
従来システムの発電計測

発電低下していても、グラフから読み取ることは困難



無線ストリング監視システムの発電計測

弊社MATAS[®]*1を使用した分析



発電低下傾向の
PCSを検出し、
原因のある
ストリングを特定

検出結果から損失コスト検証

検出結果

90箇所以上のストリングで
10%~18%程度の発電低下を検出

金額
換算

年間発電損失金額(予測)

$66\text{円}^{*2} \times 365\text{日} \times 90\text{箇所} = \text{年間約}200\text{万円の発電損失}$

太陽電池パネルの
不具合の早期対処で
発電損失を最小化
できます

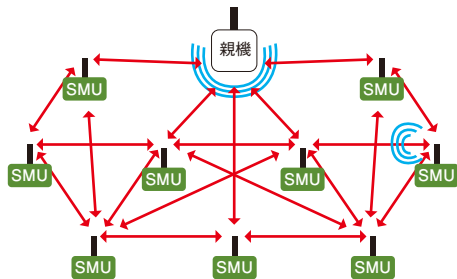
新設は勿論、売電価格40円~32円の既設発電所にはストリング計測の後付けをおすすめします。

後付に最適なストリング監視ソリューションのご紹介

無線
通信

高信頼の無線通信

常に最適接続先を確保する
SmartMesh IPネットワーク採用



簡単
施工

電流センサ

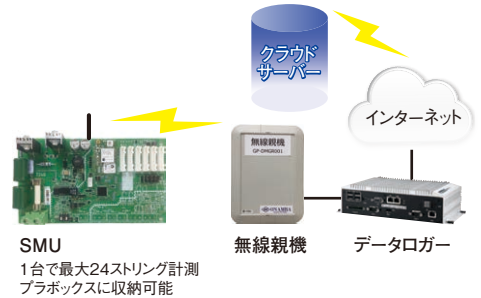
接続箱のPV入力ケーブルに
ワンタッチで取付



簡単
施工

無線システム

- ・RS485配線不要な無線システム
- ・クラウドサーバー連携
- ・MATAS[®]による高度な解析



下記弊社ホームページから御問い合わせ頂く事もできます。

<http://www.onamba.co.jp>

オーナンバ株式会社

検索



*1 M(Aintenance) T(iming) A(ssist) S(ystem) :発電量の低下傾向を自動判断するシステムです。
*2 2MW発電所において1ストリング=240W×16直列とした場合の1日当りの損失。

お問い合わせ

本 社	大阪市東成区深江北3丁目1番27号 〒537-0001 ☎ (06)6976-6101 (代) Fax: (06)6976-6100
本社営業所	大阪市東成区深江北3丁目1番27号 〒537-0001 ☎ (06)6976-7401 (代) Fax: (06)6976-6100
福岡営業所	福岡市博多区中呉服町6番10号 (大日本住友製薬ビル5F) 〒812-0035 ☎ (092)272-3365 (代) Fax: (092)272-3374
首都圏営業所	神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目17番2号 (友泉新横浜ビル10階) 〒222-0033 ☎ (045)473-6685 Fax: (045)473-6687
豊橋出張所	豊橋市西幸町字古並51番地24号 〒441-8113 ☎ (0532)38-5118 Fax: (0532)38-5130



オーナンバ株式会社
<http://www.onamba.co.jp>

●本カタログ掲載内容の無断転用、掲載は固く禁じます。
●掲載写真の製品等は実際の色とは異なりますので、ご了承ください。
●本カタログの記載の仕様およびデザインは、予告なく変更する場合があります。